

---

# 幻想に死す 幻想は死す

嘩月 - ka「d/z」uki -

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

幻想に死す 幻想は死す

### 【Nコード】

N4342L

### 【作者名】

嘩月・k a r d / z r u k i

### 【あらすじ】

-----

煙霞と、滲む視界。

靄のような影が重なる。

瘦躯は野辺の送りで、煌々とするは影。

唯美なのは何故。

嗚呼、嘯く、瞳が這い、手を伸ばす。

室温と同じ温度の軀を抱きしめて、腕から摺り抜けてしまわぬように優しく。

皓月は残虐で慈愛に溢れて虚構を創り、祝歌を空に響かして暗夜を永久に。

牢記し続ける。

遡及恐怖症候群。

腐食され怯懦する脳に反し、冷静に愛している。

泡沫を抱いて。

四季、速く、時が廻り、いつのまにか……。

嗚呼、嘯く、瞳が這い、手を伸ばす。

誰彼の体温を感じていて。

過度の眠気、帳で閉ざす。

感じる俛、軀に体を重ねる。  
今にも月は沈みそうで。

四肢、細く、廻る記憶、指がなぞる。  
触れてるかのように。

嗚呼、嘯く、瞳が這い、手を伸ばす。

室温と同じ温度の軀を抱きしめて、腕から摺り抜けてしまわぬように優しく。

皓月は残虐で慈愛に溢れて虚構を創り、祝歌を空に響かして暗夜を永久に。

酷く体が軋む。

痛く冷たいのは寒く凍えているからで、抱いている体温も変わらなく動揺。

日輪は雄大で冷酷無比の存在であり、静寂の朝を無理矢理に呼び起こさせる。

悲痛な瘦せた姿で、座ったまま前に傾いて朝日を浴びる。  
空を切った腕は交差している。  
その顔は真実を知ったようだ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4342/>

---

幻想に死す 幻想は死す

2011年1月27日11時31分発行